



あめ ひ ち か 雨の日の地下トンネル

かまた あゆみ かん
鎌田 歩作 アリス館

まちにふったあめはどっからどっまでしょいか。
あまみずはいえのわきやどころのはじにあるはい
すいこうから、どころのしたをとおり、かわからうみ
へながれていきます。さらに、かわのみずかさがある
と、みずがあふれないようにするしくみもあります。
おおきなあなときよだいなトン
ネルでつくられた、ちかふかくの
くうかんへみずをながすのです。
私^{わたし}たちの家^{いえ}や町^{まち}を洪水^{こうすい}から守^{まも}る
壮^{そう}大^{だい}な地下^{ちか}のシス^しテムを、わ^わかりや
すいイラストで紹^{しょう}介^{かい}します。

